ひとつ、ひとつ、実現するふくしま

イラスト
パソコン甲子園２０２０ いちまいの絵ＣＧ部門入選者
学校法人角川ドワンゴ学園Ｎ高等学校　山田 明季さん「できました！」

THE UNIVERSITY OF AIZU 1993
To Advance Knowledge for Humanity

大会レポート

に・ぜろ・に・いち

パソコン甲子園2021

パソコン甲子園2021大会概要

開催方法 オンライン（会津大学にて運営・配信）

本選日程 11/13土 12:15～ 開会式

13:00～ プログラミング部門競技
（会津大OB・現役学生による実況、
審査委員 筧先生・山口先生による対談等）

11/14日 9:00～ モバイル部門競技
（全チームのプレゼンテーション）

12:30～ プログラミング部門問題解説
（会津大教員による問題の解説）

14:30～ 表彰式

本選の模様はパソコン甲子園YouTube公式チャンネルにて当日生配信を行いました。
アーカイブ配信は右のQRコードよりご覧いただけます。

審査委員一覧

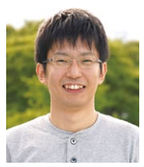
筧 捷彦
東京通信大学教授 早稲田大学名誉教授
公益財団法人情報科学国際交流財団理事長
特定非営利活動法人 情報オリンピック日本委員会理事長
U-22プログラミング・コンテスト審査委員長

山口 文彦
長崎県立大学教授

林 信行
テクノロジージャーナリスト・コンサルタント
James Dyson財団理事
金沢美術工芸大学客員教授
グッドデザイン賞審査員

及川 卓也
Tably株式会社
Technology Enabler

髙橋 延昌
会津大学短期大学部
産業情報学科 准教授



北本 雅久
会津大学短期大学部
産業情報学科 講師
グラフィックデザイナー

応募状況

回	プログラミング部門参加者数	モバイル部門参加者数	いちまいの絵CG部門参加者数	参加者数全体
第17回 2019大会	43都道府県から701チーム1,402名	16都道府県から37チーム99名	27都道府県 265名 高校生国際部門 84名	44都道府県から1,766名
第18回 2020大会	40都道府県から565チーム1,130名	14都道府県から20チーム54名	23都道府県 284名 高校生国際部門 87名	41都道府県から1,468名
第19回 2021大会	**40都道府県から611チーム1,222名**	**14都道府県から20チーム51名**	**30都道府県 369名 高校生国際部門 74名**	**42都道府県から631チーム1,642名**

主催者等

主 催／会津大学、福島県、全国高等学校パソコンコンクール実行委員会
共 催／全国高等学校長協会、会津若松市、福島県教育委員会
後 援／文部科学省、総務省、経済産業省、公益財団法人全国商業高等学校協会、公益社団法人全国工業高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、独立行政法人国立高等専門学校機構、一般社団法人福島県情報産業協会、特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構、特定非営利活動法人会津NPOセンター、特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会、特定非営利活動法人日本Androidの会、会津若松ワシントンホテル、ふくしまFM、テレビユー福島、日経ソフトウエア、日経Linux、NTT東日本福島支店、株式会社福島銀行、福島中央テレビ、福島テレビ、福島放送、ラジオ福島、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会、株式会社東邦銀行、NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、独立行政法人情報処理推進機構、国立研究開発法人情報通信研究機構、一般社団法人情報処理学会、一般社団法人電子情報通信学会

パソコン甲子園競技概要

01 プログラミング部門

本選では、4時間の制限時間の間に、難易度の異なる問題の解答プログラムを作成します。40都道府県611チーム中から、上位10チームと地域ブロック代表27チームの合計37チームに、本選出場校がない道府県の代表19チームをオンライン特別枠として加えた計56チームが、13問100点満点の問題に挑みました。本選の様子はYouTube及びTwitterで実況・解説しました。また本選と並行して「もうひとつの本選」を開催しました。

予選（9/11）611チーム（全13問100点満点）
→ 本選（11/13）56チーム（全13問100点満点）
→ グランプリ・準グランプリ 審査委員特別賞 ほか 決定
→ もうひとつの本選（11/13）（全13問100点満点）

02 モバイル部門 テーマ「これからのスクールライフ～新しい放課後～」

予選では、テーマに基づき作成されたAndroid搭載のスマートフォンで起動できるアプリケーションの企画書を審査しました。本選では、14都道府県20チームの中から選ばれた7チームが、企画書に基づいてアプリケーションを制作し、開発に込めた思いや作品のアピールを行うプレゼンテーション、及びアプリを紹介するデモンストレーションを行い、「企画力」、「インパクト」、「実現可能性」、「実用性」の4つの観点で総合的に審査しました。本選の模様は、パソコン甲子園のYouTube公式チャンネルでご覧いただけます。

参加申込受付（5/6～7/2）
→ 予選（7月）（企画書審査）20チーム
→ 本選（11/14）（プレゼンテーション・デモンストレーション）7チーム
→ グランプリ ベストアイデア賞 ベストデザイン賞 決定

03 いちまいの絵CG部門 テーマ「これからのスクールライフ～新しい放課後～」

テーマに基づき制作され、応募があった1枚のCG（コンピュータグラフィック）の作品、30都道府県369作品の中から「独創性」「インパクト」「技術力」「テーマを生かし切れているか」に重点をおき、表現力や芸術性等を総合的に審査しました。ASIAGRAPHと共催の高校生国際部門には74作品の応募がありました。
入選作品は、パソコン甲子園Webサイトの本選一入選作品のページに掲載しています。

作品募集（5/6～10/1）
→ 審査（369作品）
→ 優秀賞・3DCG賞・佳作 決定

開会式の模様

主催者あいさつ

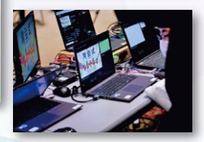
福島県知事 内堀 雅雄

会津若松市長あいさつ

会津若松市長 室井 照平

選手宣誓

福島工業高等専門学校



プログラミング部門　本選出場チーム

PROGRAMMING Competition

P01 Dynamic
東京都 渋谷教育学園渋谷高等学校

菅井 遼明(3年)
データ構造の問題をたくさん解けてうれしかったです。

加藤 潤成(2年)
全体的にすごく楽しかった上に、優勝もできたので最高です！

P02 KobLa
兵庫県 灘高等学校

田中 優希(1年)
準グランプリを獲得できて嬉しいです。来年は優勝したいです。

児玉 大樹(1年)
本選にて最後の問題に正解することができず、悔しかった。

P03 同校制限
東京都 筑波大学附属駒場高等学校

清水 健吾(3年)
入賞でき嬉しいです。相方と運営に感謝しています。

鳥飼 亮佑(3年)
来年は筑駒からグランプリを送り込むので覚悟してください

P04 ひよこなめくじ
東京都 麻布高等学校

杉山 衣吹(3年)
最後の大会、最高に楽しかったです！今後も精進を続けます

松尾 凜太朗(3年)
しばらく競プロを休んでいましたが結構力は残っていて嬉しいです

P05 貪欲なGreedy
千葉県 渋谷教育学園幕張高等学校

人見 玲央(2年)
来年のリベンジを、決意…

渡邉 雄斗(2年)
実力不足で悔しい限りです。来年は赤くなってリベンジします。

P06 simasiman
東京都 筑波大学附属駒場高等学校

西脇 響喜(1年)
いろいろなドラマがあって楽しいコンテストだった。

菊地 朝陽(2年)
今回は4位だったので、次回は優勝をめざします！

P07 Persistent
大阪府 大阪府立大学工業高等専門学校

池原 大貴(2年)
良い勉強になりました。来年も本選出れるように頑張ります。

田村 唯(2年)
Library Checker全埋めするので覚悟してください

P08 迅速果断ヒドラジン♨
兵庫県 灘高等学校

原井 小太郎(3年)
7位→6位ときて最後に入賞を逃した…！ 楽しかったです。

吉田 悠真(3年)
時間不足で担当の問題が解けなかった。つらい…

P09 情報処理部愛好会
宮城県 宮城県仙台二華高等学校

佐々木 健吾(2年)
二部門出場したため、かなりの達成感を得た。

菅野 智也(2年)
2人で2部門出場はとても忙しく、大変でしたが楽しかったです。

P10 有象無象
静岡県 静岡県立浜松工業高等学校

山本 康裕(3年)
チームで協力して問題に挑めたのでよかったです‼

飯尾 良太郎(3年)
人生最後のパソコン甲子園とても楽しかったです！

P11 Ctrl+Z
青森県 八戸工業高等専門学校

馬場 大誠(3年)
問題をたくさん解くことはできなかったけど楽しかったです。

二川目 裕太(3年)
最初で最後の出場でしたが、思い出に残る大会となりました。

P12 サーサーン
岩手県 岩手県立盛岡第一高等学校

古瀬 琢也(2年)
序盤の問題は解けてよかったです。後半の問題にも手を出せるように力を付けたいです。

玉田 歩夢(2年)
とても楽しい大会でした。ありがとうございました。

P13 QU2RTZ
宮城県 宮城県仙台第一高等学校

加藤 優(2年)
想像以上に頭を使う問題が多くて、大変勉強になりました。

菅原 幸紀(2年)
オンラインでしたが、楽しかったです。来年は会津行きたいです！

P14 福島高校１
福島県 福島県立福島高等学校

根本 晃希(1年)
世界は広いと感じた。全国にはすごい人がたくさんいると感じた

菊池 悠聖(1年)
高いレベルを知れてよかった。来年に繋げられるよう頑張りたい。

P15 なりたや
東京都 東京工業高等専門学校

平田 健太郎(2年)
去年と違って今年は本選までいけて嬉しかったです

古川 紘基(2年)
焦ってしまうことがあって、本番の難しさを感じました。

P16 動点QPクッキング
東京都 早稲田高等学校

藤谷 恒輝(2年)
入賞はできませんでしたが楽しかったです！

奥田 健太(1年)
難しい問題をほとんど藤谷先輩に投げてしまったので強くなりたい

P17 逆張りオタク
東京都 東京都立小石川中等教育学校

松本 凜太郎(2年)
とても楽しい大会でした。ありがとうございました。

村松 和音(2年)
頑張りました。

P18 C6H6
神奈川県 横浜市立南高等学校

佐藤 大樹(2年)
素晴らしい大会を開催してくださりありがとうございました。

伊藤 充洋(2年)
全完できず悔しいところは残りますが、とても楽しかったです！！

P19 ntR
神奈川県 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

田中 雄大(3年)
オンラインでしたが高校生最後の大会として楽しく参加出来ました

金田 燈和(2年)
たのしかった。会津旅行行かせてくれ～～～～。

P20 味噌煮
富山県 富山高等専門学校射水キャンパス

佐々木 智大(3年)
問題が凝っていて面白かった。

南 理久(3年)
問題が面白く、楽しかったです。

P21 苺カニクリームパフェ
福井県 福井県立藤島高等学校

吉村 敬太(2年)
考えさせられる問題が多く、時間いっぱい楽しむことができました。

小林 優文(2年)
初出場なのでいい経験になりました。これからも実力を磨きます。

P22 TeamPython
長野県 長野県屋代高等学校

長﨑 大(3年)
難しい問題も多かったですが楽しかったです。

伊香賀 太一(3年)
大学行っても競プロ続けたいと思えるような大会でした。

P23 逆転コードマン
長野県 松本秀峰中等教育学校

服部 惇(1年)
2問もFAをとれました。来年は黄色になって会津に来ます。

的場 岳斗(1年)
来年パワーアップして帰って来ます。会津行くぞおおお!!!

P24 ショーユトンコツ大盛
静岡県 静岡県立静岡高等学校

山内 英資(2年)
とても楽しかったです。超大盛になってきます。

村越 豪(2年)
2年連続で本選に出場することができたので良かったです。

プログラミング部門　本選出場チーム

PROGRAMMING Competition

P25 u2
静岡県 静岡聖光学院高等学校

竹下 暖人(2年)
人生初の本選だったのでとてもわくわくして楽しかったです

佐藤 隆真(2年)
平平#7540

P26 非常食
静岡県 静岡県立島田工業高等学校

杉浦 克弥(3年)
c言語の練習をほどほどでやめて＋＋の習得を目指したい

楠 祐真(3年)
C++は昔からやっておくべきだ！Cだけじゃキツイ…

P27 水族館
愛知県 海陽中等教育学校

髙木 陽希(2年)
楽しかったです、ありがとうございました。

小原 亮太(2年)
時間一杯取り組めて楽しかったが、入賞できず残念だった。

P28 ツンデレフグ
愛知県 東海高等学校

三宅 智史(2年)
良い結果が残せなかったので来年リベンジしたいです！

桐山 賢斗(2年)
オンラインでも実地と同じように試験に取り組めて良かった。

P29 審議中(仮)
愛知県 豊田工業高等専門学校

宇井 颯汰(2年)
今回の本選はうまくできなかったので、来年頑張っていきたいです

山田 隼也(2年)
最近競技プログラミングを始めたばかりで難しかった

P30 松阪高校３
三重県 三重県立松阪高等学校

三﨑 颯(2年)
焦って問題を何度も誤解したりしたけど、楽しかったです。

髙橋 優斗(1年)
難しかったけど自分のできることをできたので良かったです。

P31 CPC
兵庫県 白陵高等学校

鴨川 颯(1年)
大会はすごく緊張感があって楽しかったです。また、その後の交流会も良かったです

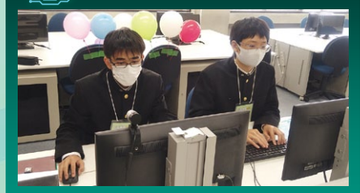
岡坂 郁杜(3年)
最初で最後の本選出場でしたが、貴重な経験となり良かったです。

P32 Ad-Astra
兵庫県 六甲学院高等学校

野﨑 雄太郎(2年)
あまり解けなかったので、さらに強くなりたいです。

楠田 力基(2年)
本選では苦戦しましたが、良い経験になりました。大会運営の方々とチームメイトの野﨑君に感謝します。

P33 FaTal
奈良県 奈良工業高等専門学校



藤本 光(3年)
初参加でしたが本選に出場できてよかったです。

竹田 岳人(3年)
とても良い経験でした。会津に行けなかったことが悔やまれます。

P34 未証明のgreedy
広島県 広島大学附属高等学校

渡邊 真(3年)
他校の生徒との交流もあってたくさんの刺激を受けました。

森山 颯達(3年)
楽しかったです

P35 ぬるぽ
愛媛県 弓削商船高等専門学校

奥野 雄大(3年)
僕にはさっぱり分かりませんでした。

甲賀 悠一郎(2年)
ぬるぽは出さなかったけど、WAはたくさん出しました。

P36 福岡界のつくば～Re
福岡県 つくば開成福岡高等学校

上野 貴映之(3年)
最後のPCK本選もオンラインとなってしまったが、楽しかった。

越智 脩己(3年)
楽しかったです！もっと精進！！

P37 競プロ初心者です><
熊本県 熊本高等専門学校熊本キャンパス

平井 寛大(3年)
難しかったけど、楽しかったです。

村山 永遠(3年)
楽しみながら問題を解くことができました！

P38 しろ
北海道 市立札幌新川高等学校

宮内 志狼(2年)
去年に引き続き参加させて頂きました。ありがとうございました。

河西 叶大(3年)
難しかったです。でも、出場できてよかったし、楽しい時間でした。

P39 サボテンソレイユ
秋田県 秋田県立大館国際情報学院高等学校

佐藤 由宗(3年)
上を眺められる良い機会だった。アズキ達と精進する。

木村 綾樹(3年)
自分の知識や意識を仕切り直そうと思った。

P40 光輝
山形県 山形県立山形工業高等学校

大山 輝士(1年)
大会参加はとても貴重な経験になりました。

井上 晃里(1年)
悔しいですねぇ

P41 WA
茨城県 茨城工業高等専門学校

成田 維吹(3年)
精一杯力を出しきりました。これからも精進していきます。

佐藤 信二(3年)
パソコン甲子園は終わりですが、これからも頑張りたいと思います

P42 ぼっち
栃木県 栃木県立宇都宮工業高等学校

竹内 拓巳(2年)
自分はまだまだプログラミングができずペアの人に頼ってばかりだった。もっと力をつけたい。

大山 海人(2年)
自分の力を出し切ることができました。

P43 赤紫
群馬県 群馬県立高崎工業高等学校

三堀 侑哉(2年)
実力の無さを実感した。今後は更に努力を重ねていきたい。

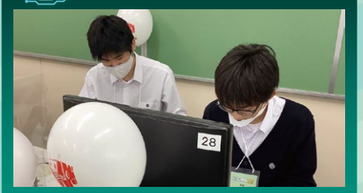
茂木 皇鷹(2年)
自分の力を知れた、いい機会になったと思いました

P44 shingaku
埼玉県 早稲田大学本庄高等学院

蓮見 優太(2年)
本選に行けてよかったです。来年も頑張ります！

工藤 蒔大(3年)
本選に出場でき、入賞することができて良かったです！

P45 O(1)
新潟県 新潟県立新潟南高等学校



大日方 理人(2年)
想定していたよりも解けませんでしたが、楽しかったです。

大橋 慶(2年)
まさか自分たちが本選に出場できるとは思ってもいませんでした。プログラミングを初めて間もない私と共に戦ってくれた相方に感謝したいです。

P46 きんに君
滋賀県 光泉カトリック高等学校

小澤 遥也(1年)
全力で挑みたいと思います。

山中 晴生(1年)
本選に出場することができて良かったです。

P47 西のKS
京都府 京都成章高等学校

中嶋 脩太(3年)
パソコン甲子園に参加でき、有意義な時間を過ごせた。

松島 恵悟(3年)
俺たちがKS34だ！！！

P48 くりーむぱん
和歌山県 和歌山県立紀北工業高等学校

森田 汐音(3年)
めちゃんこ疲れましたー。本選緊張しましたが頑張りました！

楠本 翼(3年)
高校最後の大会だったから何とかいい成績を残して終わりたかったから本選に出ることができて嬉しかった

プログラミング部門　本選出場チーム

P49 wide
鳥取県 鳥取県立鳥取西高等学校

坂井 孝樹(2年)
2回目の参加で、前回からの成長を感じることができ良かったです。

井口 結仁(2年)
オンラインでしたが、楽しかったです。

P50 helix
岡山県 津山工業高等専門学校

田村 慧(3年)
今年で3年生なので最後となってしまいましたが楽しかったです。

安藤 慎(3年)
最後のPCKでした。とてもよい経験になりました。

P51 せろりの唐揚げ
山口県 徳山工業高等専門学校

棟近 祐希(2年)
本選で非常に良い成績を残すことができました。楽しかったです。

安仲 巧真(2年)
来年またリベンジしたいです。誘ってくれた相方ありがとう。

P52 情報システム研究部A
香川県 香川高等専門学校高松キャンパス

前田 葉(2年)
非常に難易度が高く、実力不足でした

大石 悠馬(1年)
今回の大会は初めて出れて良かったです。
来年はもう少し点数を上げたいです

P53 柴虎
長崎県 佐世保工業高等専門学校

豊田 虎(1年)
プログラミングについて勉強するきっかけになった。

柴田 光太朗(1年)
とても良い経験になりました。また挑戦したいです。

P54 高鍋０３
宮崎県 宮崎県立高鍋高等学校

谷口 かのん(1年)
難しかったけど解答できてよかったです。来年も挑戦します！

河野 佑希乃(1年)
素晴らしいプログラマー達と競技できたことを嬉しく思います。

P55 猫好き
鹿児島県 鹿児島工業高等専門学校

酒匂 悠宇(2年)
あと1問、あと1文が足りませんでした。また精進していきたいと思います。

山田 裕貴(2年)
問題をたくさん解くことはできませんでしたが、とても楽しかったです！

P56 村人k
沖縄県 N高等学校

大木 空(3年)
大会に向けて勉強したことで自身の成長にもなってよかった

金田 峻平(3年)
二人で協力して取り組むのは楽しかったし、貴重な経験になった。

プログラミング部門を支えている会津大学教員からの講評

吉岡 廉太郎
上級准教授

プログラミングは一人でやるのと仲間と一緒にやるのとどちらが好きですか?きっと多くの人は両方と答えるのではないかと思います。一人でコードを紡ぎ出す時の没入感や、人と協力してコーディングする時の連帯感はどちらもプログラミングの醍醐味で、そこで起きる学びや発見の過程が楽しいのではないかと思います。２年続けてのオンライン開催となった今年のプログラミング部門本選ですが、プログラミング能力を競う核心部分はそのままに、競技者の競技体験と応援する人の観戦体験を向上すべく、いくつか新しい試みをしました。果たしてその効果は感じられたでしょうか。プログラミングすることがプログラミングを学ぶことであり、その機会をパソコン甲子園でたくさん作り出したいと考えています。これからも日々、時には一人で、時には仲間とプログラミングを楽しみ実力を磨き続けてください。そして、成長したみなさんの来年の挑戦をお待ちしています。

渡部 有隆
上級准教授

今年も多くの皆様にご参加頂きました。選手の皆さん、ありがとうございました。本選では、中盤の8問目までは思考と実装の両面で解きやすい問題を、9問目以降は日本一を決定するための難問を想定して出題しています。本大会では、全てのチームが1問以上正解し、全ての問題が1チーム以上に解かれました。また、唯一優勝チームが全ての問題を解き、正解問題数で上位3チームを決定することができました。一方、優勝チームは長い時間を残して全完していますので、作題チームとしては反省しなければなりません。プログラミング部門作題チームは、パソコン甲子園が今後もレベルの高い大会を継続できるよう、また、多くの学生さんに問題解決とプログラミングを楽しんで頂けるよう、引き続き準備してまいります。また、プログラミングの学習サイトも提供していますので、入門者の方もぜひ挑戦してください。来年はオンサイトで皆さんと交流できることを楽しみにしております。

プログラミング部門学習サイト

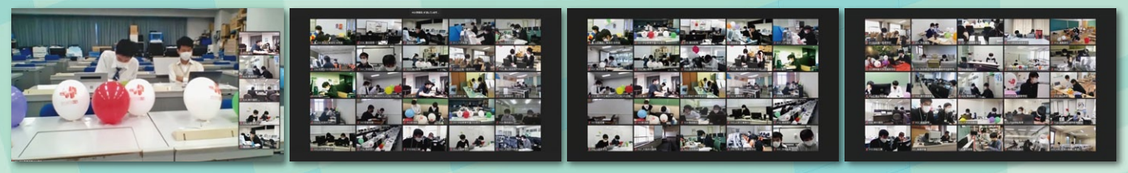
パソコン甲子園オンライン講座
パソコン甲子園の競技システムを使って学習できるサイト。
http://web-ext.u-aizu.ac.jp/pc-concours/
プログラミングの扉を開けてみよう! オンライン講座

Aizu Online Judge
プログラミング教育支援システム。
様々なコンテストの問題を
レベルに合わせて学習できる。
https://judge.u-aizu.ac.jp/onlinejudge/
AIZU ONLINE JUDGE

YouTube プログラミング部門実況

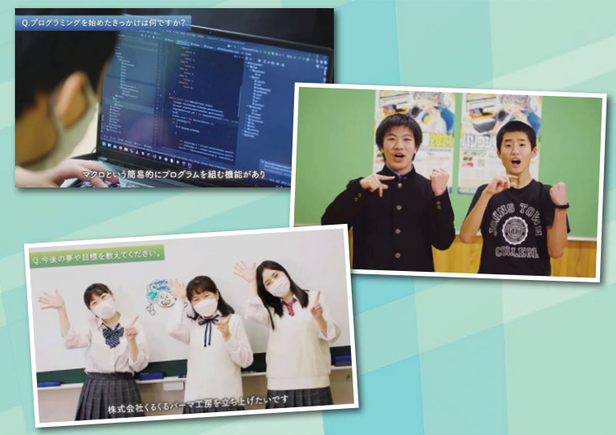
会津大学OB・現役学生による実況・解説

ZOOMによる各チームの様子の生中継



プログラミング部門・モバイル部門の運営に関わる 会津大学の教員インタビュー

プログラミング部門・モバイル部門 本選出場チームインタビュー



パソコン甲子園審査委員 筧捷彦先生・山口文彦先生による特別対談 「プログラミング教育の未来」

パソコン甲子園経験者OBインタビュー

いちまいの絵CG部門入選作品発表

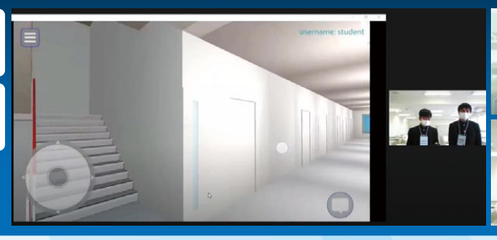
モバイル部門　本選出場チーム

M01 情報処理部愛好会
宮城県 宮城県仙台二華高等学校

作品名 Portable After School

佐々木 健吾(2年)
二部門出場したため、かなりの達成感を得た。

菅野 智也(2年)
2人で2部門出場はとても忙しく、大変でしたが楽しかったです。



アプリ紹介
学校を模したVR空間で放課後のように生徒同士が自由に交流、チャットを行えるアプリケーションです。対面せずに生徒が集まることができ、コロナ禍での部活動や、その他生徒の自主的な活動の助けとなります。

M02 くるくるパーマ工房
福島県 福島工業高等専門学校

作品名 ASPA

村上 紗彩(3年)
優勝できず残念でしたがアプリの製作はとても楽しかったです。

山下 ゆき(3年)
困難が多々ありましたが、皆で結果を残すことが出来て嬉しいです。

浅川 胡桃(3年)
コロナ禍での大会で様々な苦難がありましたが、大会に楽しく参加することができて良かったです！

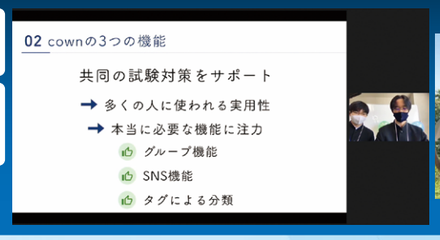
アプリ紹介
コロナウイルスの影響で留学するチャンスを失ってしまった世界中の人々のためのアプリです。放課後などの空き時間に「言葉の壁を感じずに留学を体験すること」、また「様々な国の文化を学習すること」をAIによって実現します。

M03 うし食時代
東京都 開成高等学校

作品名 cown

神田 慧悟(2年)
色々な未知の技術に挑戦できて、大変良い機会だったと思います。ありがとうございました。

上原 直人(2年)
この大会を通して、技術的な面に限らず、多くの知識と経験を得ることができました。大会の開催に関わってくださった全ての方に感謝します。



アプリ紹介
目的に応じたグループ作成機能と教材の画像データをわかりやすく分類／管理するアプリを提供し、コロナ禍によって集まっての勉強や教材の貸し借りが難しくなった学生たちの、集団での試験対策をサポートします。

M04 FbT
三重県 鈴鹿工業高等専門学校

作品名 Micelle

糸川 倫太朗(2年)
初めてのチーム開発でとても楽しかったです。デスマーチだった夏休みだがそれもいい思い出です。

鵜飼 笑太(2年)
初めての挑戦で、入賞はできませんでしたが良い経験になりました

伊藤 優心(2年)
初出場でさまざまな経験ができ楽しめました。

アプリ紹介
新しい生活様式の中でのグループ活動、そこには時間的・物理的な距離があります。本アプリではそのような状況を踏まえ、各々の体調・進捗・タスクを一括管理、共有することにより円滑な活動をサポートします。

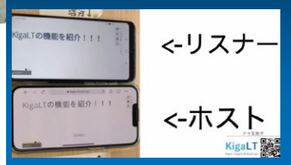
M05 お刺身たんぽぽ同好会
三重県 鈴鹿工業高等専門学校

作品名 KigaLT

山際 駿太(3年)
将来に向けてのとても貴重な体験になりました

今立 朝斗(3年)
開発の難しさを実感し、貴重な体験が出来てとても嬉しいです！

橋本 樹輝(3年)
参加できる最後の年ということで張り切って参加したは良いものの〆切ギリギリの開発で胃が痛かったです.



アプリ紹介
放課後の空き時間をLTに当ててみませんか？発見できる喜びを、伝えることの楽しさを、スマートフォンでも簡単に利用できる、気軽さを追求した完結型LT支援アプリケーション「KigaLT」を提案します。

M06 グーゼン男爵
京都府 鳥羽商船高等専門学校

作品名 Links

大塚 博幸(3年)
初めてモバイルアプリを作ったが、とても良い経験となった。

永井 颯人(3年)
すごく緊張したけどスタッフの方々が優しかった。

渡邉 羽留(3年)
大変でしたが、自分の成長を肌で感じられるいい機会でした。

アプリ紹介
コロナ禍によって、対面で勉強をすることが困難になり、クラス内や課外活動での交友関係が広げられなくなりました。そこで我々は配信形式の勉強共有アプリを開発し、「今まで通りの日常」の実現を目指しました。

M08 グレープサイダー
沖縄県 沖縄工業高等専門学校

作品名 stareffort

市岡 麻衣(3年)
大会ありがとうございました！みなさんお疲れ様でした。賞は逃してしまいましたがいい経験になりました。次も頑張ります！

仲本 兼吾(3年)
前大会より成長した実感したと同時にもっと技術が必要なことがわかった

仲本 貴一(2年)
先輩方と一緒にアプリを作ることはとてもいい経験になりました。

アプリ紹介
stareffortはRaspberry Piを使った顔認識を利用した、「勉強監視機能」・「学習時間記録機能」・「フレンド機能」の3つの機能で、コロナ化で一気に普及した遠隔学習等の「自宅学習」を支援します。

モバイル部門を支えている会津大学教員からの講評

矢口 勇一
准教授

本年も昨年に引き続き、COVID-19の影響のため、オンラインでの開催となりました。また、5月や8月に感染のピークを迎えるなど、各チームが『遠隔での作業』を強いられる中で、多数の応募をいただきましたことに本当に感謝します。テーマは『これからのスクールライフ～新しい放課後～』として、コロナ時代の新しい活動や新しい関わり方のためのツールを作ることでした。予選を勝ち抜いて本選に出場した各チームの技術力の高さ（Unityによる3D、音声／映像チャット、機械学習）や、課題解決能力の高さに、私も非常に感心しております。一方で、企画の練り方や、企画時点での想定している課題に画一性が見受けられ、作成されたツールの完成度や技術力の高さから比べると、多くの人が想像しやすいツールの企画が多かったように思えます。一段上のアイディアのためには、身近な問題設定も重要ですが、『新しいライフスタイル・コミュニケーションの提案』になるような、一風変わったアイディアも必要です。その実現には、複数機能を詰め込んだ『システム』ではなく、一発芸的な『アプリケーション』である必要があるかもしれません。是非、皆さんの色、皆さんの考え方を出し尽くしていただいて、来年度また会津大でお会いしましょう。

モバイル部門学習サイト
Android Seminar for パソコン甲子園
企画書のつくり方や、Androidについて詳しく知りたい人向けのモバイル部門参加に役立つサイト。
https://sites.google.com/view/pckmobile/

いちまいの絵 CG部門

優秀賞

副賞 奨学金3万円／液晶ペンタブレットWacom One（株式会社ワコム様提供）／ペイントアプリCLIP STUDIO PAINT PRO（株式会社セルシス様提供）

絵描きの放課後
幸村はるか（3年） 徳島県 徳島県立板野支援学校

放課後・ミライダイビング
徳井　伶夏（3年） 沖縄県 学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校

好きな事、目一杯に
菅野　薫里（2年） 福島県 福島県立福島西高等学校

佳　作

副賞 図書カード 5,000円分

超☆爆速下校
菅原 茉弥（2年） 埼玉県 国際学院高等学校

みんなで創作
米倉 白称（2年） 千葉県 千葉県立一宮商業高等学校

「最終下校時刻まで、残り
髙山 咲良（2年） 千葉県 千葉県立一宮商業高等学校

十八時が迎えに来る
齊藤 舞歌（2年） 千葉県 千葉県立一宮商業高等学校

美化委員の放課後
笠原 真優（3年） 沖縄県 学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校

マスク生活から抜け出して
橋本 明空（2年） 和歌山県 学校法人智辯学園和歌山高等学校

ナメルス星人の宇宙クレープ専門店
外島 梨加（3年） 福島県 国際アート＆デザイン大学校高等課程

てのひらの放課後
関根菜々美（3年） 福島県 国際アート＆デザイン大学校高等課程

シェア！
椙田 真衣（2年） 富山県 富山高等専門学校

没頭
小澤 桜心（3年） 千葉県 木更津工業高等専門学校

放課後作戦会議
登川 結花（2年） 沖縄県 沖縄県立美来工科高等学校

遠距離補習
國吉真佑里（2年） 大阪府 好文学園女子高等学校

入選作品紹介

テーマ「これからのスクールライフ～新しい放課後～」のもと、一枚のCGを制作しました。
今年は全国から369作品の応募がありました。

佳　作

怒り
豊川 果音（2年） 大阪府 好文学園女子高等学校

超感覚VR
丸井 美穂（2年） 大阪府 好文学園女子高等学校

私だけの放課後
森田 莉愛（2年） 大阪府 好文学園女子高等学校

3DCG賞

副賞 ペンタブレットWacom Intuos（株式会社ワコム様提供）／ペイントアプリCLIP STUDIO PAINT PRO（株式会社セルシス様提供）

放課後
長谷川 綾（1年） 愛知県 東邦高等学校

いちまいの絵 CG部門 高校生国際部門

最優秀賞

「いちまいの絵CG部門」のインターナショナル版として、ASIAGRAPHとの共催により開催。日本を含めたアジア各国の高校生クリエイターたちが、自由な発想でCG作品を制作しました。中国や韓国など様々な国・地域から74作品の応募がありました。

作品名『-Ой,цветёт калина в поле у ручья-』
中国// **華野（カノ）**

作品名『andehua』
中国// **在天之灵**

優秀賞

作品名『夏』
日本// **ゆかし**

作品名『わたしの生活』
韓国// **シオン**

作品名『(violet)』
日本// **ヤマカワ サクラ**

作品名『晩秋鳥-天狗祭』（ばんしゅうからす-てんぐまつり）
日本// **塩ながす**

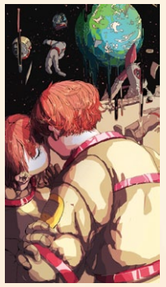
作品名『Aquamarine』（アクアマリン）
日本// **しのび**

作品名『光の欠片』（ヒカリノカケラ）
日本// **池製菓**

作品名『夜』（ヨル）
日本// **綾月すぐれ**

作品名『Canvazez』
中国// **Molab**

作品名『「Login」』
日本// **わかめ**



作品名『The last kiss』
日本// **テナテル**

表彰式 AWARDS CEREMONY

パソコン甲子園2021（に・ぜろ・に・いち）

プログラミング部門

グランプリ
楯・メダル／奨学金30万円／ノートパソコン（株式会社サードウェーブ様提供）／
会津産コシヒカリ30kg（会津よつば農業協同組合様提供）／
若手奨励賞（情報処理学会、電気情報通信学会）

〈 東京都　渋谷教育学園渋谷高等学校 〉Dynamic

準グランプリ
楯・メダル／奨学金20万円／
ソフトStudio2.0［A HotDocument］様提供）／
ワイヤレスイヤホン／若手奨励賞（情報処理学会、電気情報通信学会）

〈兵庫県　灘高等学校〉KobLa

第3位
楯・メダル／奨学金10万円／ワイヤレスイヤホン／
若手奨励賞（情報処理学会、電気情報通信学会）

〈 東京都　麻布高等学校 〉
ひよこなめくじ

審査委員特別賞
楯・メダル／奨学金5万円／ワイヤレスイヤホン

〈 宮城県　宮城県仙台二華高等学校 〉
情報処理部愛好会

●プログラミング部門結果

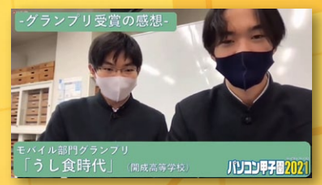
賞	都道府県	学校名	チーム名	得 点
グランプリ	東京都	渋谷教育学園渋谷高等学校	Dynamic	100
準グランプリ	兵庫県	灘高等学校	KobLa	88
第3位	東京都	麻布高等学校	ひよこなめくじ	88
第4位	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	simasiman	68
第5位	宮城県	宮城県仙台二華高等学校	情報処理部愛好会	66
第6位	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	同校制限	66
第7位	千葉県	渋谷教育学園幕張高等学校	貪欲なGreedy	66
第8位	大阪府	大阪府立大学工業高等専門学校	Persistent	60
審査委員特別賞	宮城県	宮城県仙台二華高等学校	情報処理部愛好会	—
審査委員特別アイデア賞	埼玉県	早稲田大学本庄高等学院	shingaku	—

※順位付けの方法　競技要項に記載のとおり、次の①から④の順番で順位を決定した。
① 合計得点が高いチーム　② ①が同点の場合、難易度の高い問題の正解数が多いチーム
③ ②が同数の場合、正解した問題において誤答回数の少ないチーム　④ ③が同数の場合、より早くその得点に達したチーム

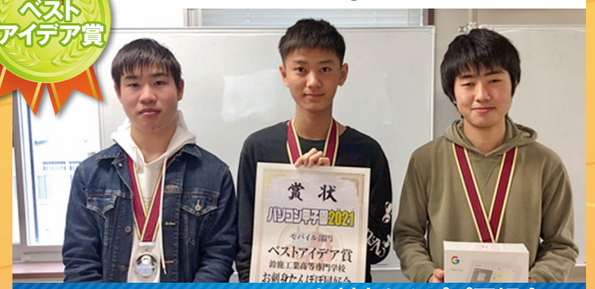
モバイル部門

グランプリ
楯・メダル／奨学金30万円／タブレットパソコン（株式会社サードウェーブ様提供）／
会津産コシヒカリ30kg（会津よつば農業協同組合様提供）／
若手奨励賞（情報処理学会、電気情報通信学会）

〈 東京都　開成高等学校 〉うし食時代



ベストアイデア賞
楯・メダル/奨学金10万円/Google Nest Hub



〈 三重県　鈴鹿工業高等専門学校 〉お刺身たんぽぽ同好会

ベストデザイン賞
楯・メダル/奨学金10万円/ペンタブレットWacom Intuos（株式会社ワコム様提供）

〈 福島県　福島工業高等専門学校 〉くるくるパーマ工房

オンライン交流会

今年度はオンライン交流ツール「Gather」を使用して交流会を実施しました。（本選参加者・関係者限定）

大会運営協力者一覧（会津大学）

プログラミング部門協力（運営）
竹内　真実
弓田 健太郎
耕田　竜汰
簗田　淳輝
梅田　侑希
岩野　夏美
山本　太空

プログラミング部門協力（作題）
中村　朗（OB）
松川　寿人（OB）
大谷　一倖
守田　一喜
片倉　亞門
大本　義貴
松本　響輝
伊集　光世
児島　大和
阿部　光希
榊原　慎

モバイル部門協力
齊藤　由将
讃岐　浩太
佐藤 弓之介

実況配信協力
五十嵐 太清（OB）

交流会運営協力
照島　明希
武田 遼太郎

大会記念品制作協力
松川 誠基
松本 響輝
髙棟 雄斗
（Aizu Geek Dojo）

新技術への挑戦を通して、共に学び、成長し、社会に貢献する

当社は、技術力・専門性を主体とした先進ITサービス企業です。

ビジネス分野、エンジニアリング分野の各種開発に対応可能な専門性ある技術者が多数在籍、画像処理・AI・IoTなどの得意技術を活用したソリューションを推進しています。

豊富な開発実績と技術力を背景に、世の中の新しい動向やユーザのニーズに的確に対応、時代の一歩先を見据えた開発サービスを展開して参ります。

株式会社アイヴィス
Intelligent Vision & Image Systems

東京本社 ｜ 〒201-0003 東京都文京区本郷3-6-6 本郷OGIBLDG
名古屋支社 ｜ 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-14-15 RSビル
大阪支社 ｜ 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-4-25 NLC新大阪12号館

http://www.ivis.co.jp/

ゼネラルエナジー
ガソリンスタンド
ガソリンスタンド運営を主軸に、皆様に愛されるサービスステーションづくりを行っています。

ゼネラルオート
車検・整備
車検や鈑金塗装、車両販売まで、お客様のカーライフの「安心・安全・快適」をサポートしています。

ゼネラルフィットネス
スポーツクラブ
本格派スポーツクラブ「JOYFIT」の運営を通し、地域の皆様の健康づくりを後押ししています。

地域のみなさまのカーライフと健康ライフに貢献する
会津ゼネラルグループ
〒965-0059 福島県会津若松市インター西98
TEL:0242-24-2400 FAX:0242-24-2401

公式HP

事業内容

- ソフトウェア開発
- アウトソーシング
- ハウジング
- プロセッシング
- 機器・ソフトウェア販売

株式会社FSK
〒973-8402
福島県いわき市内郷御厩町3丁目168
お問い合わせは下記の電話番号までご連絡ください
0246-27-1133

Access

https://www.fsk-brain.co.jp/ fsk-brain 検索

無限の可能性が我々にはある

iglobe

Corporate Informaiton http://www.iglobe.co.jp

企業理念

社会
社会環境問題に勇気と情熱をもって取り組み、笑顔がたえない社会を実現する

顧客
お客様に感動して頂ける質の高いサービスを提供し続ける

従業員
従業員は我々の強さの源であり、個人の人間性を磨きあげ、従業員家族を幸せにする

会社概要

会社名	株式会社 アイグローブ [iglobe inc.]
本社所在地	東京都品川区東五反田2-8-8 FLEZIO五反田6F 〒141-0022 Tel. 03-6447-7663 Fax. 03-6447-7664
設立	2005年9月
代表者	代表取締役 宮城 勤
資本金	13,000,000円
事業内容	1. コンピュータ及びその周辺機器の開発、製造、販売、運用 2. コンピュータソフト及びその周辺機器の開発、製造、販売、運用 3. インターネットをインフラとした企画開発、販売、運用
主要取引先（順不同）	日本アイ・ビー・エム 株式会社 株式会社 NTTデータ 株式会社 NTTデータフロンティア 株式会社 NTTデータ関西 キヤノンITソリューションズ株式会社 ソフトバンク・テクノロジーズ株式会社 株式会社JIEC 株式会社 大和総研 DIRインフォメーションシステムズ 株式会社 DTS 株式会社 株式会社 インターネットイニシアティブ 社団法人 全国労働金庫協会 株式会社 ランドコンピュータ

© iglobe inc. All rights reserved.

ACTIVEWORK

株式会社アクティブ・ワーク
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-6トナカイタワーズ
TEL 03-3861-3591 FAX 03-3861-3593

https://www.active.co.jp/

携帯電話販売代理店
株式会社 エヌ・エス・シー

SoftBank / Y!mobile
ソフトバンク会津若松
福島県会津若松市町北町大字上荒久田字村北 122
TEL：0242−32−8852

SoftBank / Y!mobile
ソフトバンク会津門田
福島県会津若松市西年貢 1-1-5
TEL：0242−38-3300

EAC

ビジネス系から制御系まで
あらゆる分野が
我々のフィールドです。

株式会社 東日本計算センター
East Japan Accounting Center Co.,Ltd.
〒970-8026 福島県いわき市平字研町2番地
Tel: 0246-21-5500
https://www.eac-inc.co.jp/

「THE世界大学ランキング2022」
会津大学 601-800 位!!
—日本の大学では13位—

2021 年 9 月 2 日に発表されたイギリスの教育専門誌 Times Higher Education（THE）による「THE 世界大学ランキング 2022」において、会津大学は 601-800 位（日本の大学では 13 位）にランクインしました。
「THE 世界大学ランキング 2022」は、「教育」「研究」「被引用論文」「産業界からの収入」「国際性」の 5 分野 13 指標でスコア化したランキングです。

会津大学
THE UNIVERSITY OF AIZU
入試に関する情報　https://www.u-aizu.ac.jp/admissions/

会津大学 産学イノベーションセンター (UBIC)

会津大学では、学内施設である産学イノベーションセンター（通称：UBIC）に、外部貸し出しのための研究開発室とブース型オフィスを設置しています。大学との産学連携、ベンチャー企業との共同研究など、会津でのビジネス拠点として利用してはいかがでしょうか。（入居状況については、事前にお問い合わせください）

月々22,000円～　※料金は、オフィスの形態により変わります。
低価格で入居可能。電気代、水道代等の追加料金はありません。

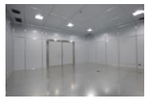
充実した設備
デスク、椅子備え付け。打合せスペース、給湯室など共有で利用可能。

会津若松駅から車で10分
会津若松インターからも車で10分とアクセスが良く便利です。

会津大学産学イノベーションセンター
〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀　TEL 0242-37-2776

LICTiA
会津大学先端ICTラボ
Laboratory for leading-edge ICT in Aizu

1階 サイバーセキュリティウォールーム



専門のセキュリティ設備（電波シールド）を備えた環境を提供します。また、大型シールドドアからの乗用車の入室が可能ですので、車載器セキュリティ技術の研究開発等にご利用いただけます。

3階 データセンター

公的な機関が提供する安心・安全性が確保されたクラウドサービスとして、先端ICT研究プロジェクトや地元ITベンチャー企業等が利用可能なIaaSサービスを提供します。研究事業等で利用するICT機器を設置するため、ラック貸しサービスを提供します。

施設・サービス名		使用単位	使用料
1階　会議室		1時間/1室	1,100円～1,650円
1階　ホワイトボード室		1時間/1室	2,200円
1階　サイバーセキュリティウォールーム		1時間/1室	11,000円
1階　サイバーセキュリティウォールーム		1ヶ月/1室	345,400円
2階　カンファレンススペース		12,650円～52,800円	
2階　プロジェクトルーム		1ヶ月/1室	60,500円
3階　プロジェクトルーム(高セキュリティ)		1ヶ月/1室	77,000円
3階　先端テスト環境スペース		1ヶ月/1室	148,500円
データセンター ラック貸しサービス※1		1ヶ月/1ラック	121,000円
データセンター クラウドサービス※1※2		1ヶ月/1core	27,500円
（クラウドサービス追加メモリ）		1ヶ月/1GB	3,300円
（クラウドサービス追加HDD）※3	10TB以下	1ヶ月/100GB	3,300円
	10TBを超え30TB以下	1ヶ月/100GB	2,200円
	30TBを超える	1ヶ月/100GB	1,100円

※1 ご利用に際して、インターネット回線等は別途お客様にてご契約いただく必要がございます。※2 基本リソースはCPU:1core/メモリ:2GB/HDD:500GBとなり、クラウドサービスの最小利用単位は2coreからとなります。※3 利用者の総リソース量に応じて金額が異なります。

http://www.lictia.jp/

に・ぜろ・に・に

パソコン甲子園2022

開催情報

日程 2022年11月5日(土)・6日(日)(予定)

会場 会津大学(福島県会津若松市)

競技部門 プログラミング部門、モバイル部門、いちまいの絵CG部門(予定)

応募資格 2022年度において、高等学校及び高等専門学校の3年生まで並びにこれらと同等と認められる学校の者

※記載内容は新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。
詳しくはパソコン甲子園Webサイトをご確認ください。

問い合わせ先情報

全国高等学校パソコンコンクール実行委員会事務局

〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90 会津大学内

TEL 0242-37-2532　FAX 0242-37-2546

[メールアドレス] pc-proj@u-aizu.ac.jp　[ウェブサイト] https://u-aizu.ac.jp/pc-concours/